

日本高校会議所が総会

活動発表で交流

富士宮高校会議所主催の「第7回日本高校会議所ZOOMオンライン総会」がこのほど開かれた。富士宮市の西町レトロ館と全国各地の高校生団体をつなぎ、活動発表を通して交流を深めた。

日本高校会議所は、地域活性化に励む高校生団体のプラットフォームとして平成29年に発足。開会では杉山菜奈会頭(富士宮北高校3年)が「発表により皆さんの心に化学反応が起き、活動の広がりや深みが増すよう期待している」と語り、来賓では須藤秀忠市長が「交流を通して友情を深め、一層活躍して



オンラインで交流する(提供写真)

ほしい」と激励した。参加団体は島田商業高、富士宮北高、三島

北高、オイスカ高、学生映像制作団体MYSTORY、京都府立桂高、富士宮高校会議所。アドバイザーに文部科学省教科書調査官の林教子さん、大学教授や学生起業家を迎えた。発表では歴史・文化、農業、環境、観光、防災の幅広い分野で、地域の課題解決を目指すなど、さまざまな実践活動が聞かれ、参加者が活発に意見交換した。